

平成 15 年度「特色ある大学教育支援プログラム」
採択取組の概要および採択理由

大 学 名	明治学院大学	整理番号	1-5-010
応 募 テ ー マ	主として大学と地域・社会との連携の工夫改善に関するテーマ		
取 組 名 称	大学教育における社会参画体験の取込と実践 ～ボランティアセンターによる教育支援の試み～		
申 請 単 位	大学全体		
申 請 担 当 者	鶴 殿 博 喜		
(取組の概要)			
<p>明治学院大学では、教育における「社会参画体験」の重要性に対する深い認識が、学部学科の枠組みを越えて共有されている。本取組は、自らの体験に基づき、自主的に思索し行動する力を学生自身から引き出すための、主としてボランティア活動を通じた教育上の工夫の集成である。多くの学科では、既に直接間接に正規の授業にボランティア活動を取り入れた科目を用意している。一方、ボランティアセンターは、独自にボランティア活動の紹介、課外活動の支援、学生スタッフの育成、ボランティア公開講座の開催等を展開し、そのノウハウを活用して、学科の教育への協力も行っている。この取組の結果、学生のボランティア活動に対する理解と意欲は著しく向上し、目標とする「学生自らが様々な形で社会参画の企画・運営を実践すること」が達成されている。個々の活動実績は多岐にわたるが、学生ボランティアへのファンド提供事業は、当大学と企業との連携による様々な企画の一例であり、当大学の教育が社会的に評価された証となる成果と考えられる。</p>			
(採択理由)			
<p>この取組は、建学の精神を生かし、大学が積極的に学生ボランティア活動を推進しようとするものです。特にボランティアセンターは、大学としてセンターを全学的な組織体制でサポートしている点で大いに評価されます。ボランティアを通じた地域社会へのコミットメントやボランティア活動の専門学部教育への生かし方など今後の課題は残るものの、企業とも連携した都市型ボランティア形成を目指す努力は、他の大学の参考になる優れた取組であると思います。</p>			